

単年度下水道事業評価シート(令和元年度)

1 事業情報

担当課

上下水道総務課

実施方針	IV 下水道事業の経営の健全化	施策目標	2 広報活動の充実や市民ニーズの把握に努めます	施策	① 広報活動の充実
------	-----------------	------	-------------------------	----	-----------

2 事業評価の概要

視点	内容							
何のために【施策目標】	下水道(汚水)を使用できる市民が速やかに下水道(汚水)に接続していただけるよう、積極的な広報活動に努めます。また、下水道サービスの向上を図るため、さまざまなイベントなどを通じて、直接市民の声を聴くなど、市民ニーズの把握に努めます。							
どんな問題を解決するか【施策】	下水道事業の必要性や下水道の内容などをわかりやすく市民に伝えるため、市ホームページや広報誌などを活用した情報提供を行うとともに、各種イベントを通じ積極的な広報活動に努めます。また、下水道施設の見学会開催について検討します。							
どのような道筋で【目標】(単年度)	①アクアプラン4-1-4「水道事業PRとお客様の声の反映」と連携し、各種イベントに参加します。 ②ホームページや広報誌に工夫を凝らし、市民の事業に対する理解促進を図ります。							
期間	平成31年4月 ~ 令和2年3月							
いくらかけて【予算額・決算額】	予算額			決算額			執行率	
	単位:千円	総事業費	収益の支出	資本的支出	総事業費	収益の支出	資本的支出	単位:%
	事業費計	82	82	0	82	82	0	100%
	工事費	0	0	0	0			
	原材料費	0	0	0	0			
	委託料	0	0	0	0			
	賃借料	0	0	0	0			
	その他	82	82	0	82	82		100%
人件費	7,505	7,505	0	7,505	7,505		100%	
どういふ成果を達成するか【成果指標】	①ホームページや広報誌などを活用した市民の理解促進を図れた状態。 ②各種イベントに参加した状態。							

3 プロセス結果の検証

評点	視点	内容								
中間評価 □	上半期何をどのように執行したか【現状把握】	①上下水道局発足にあわせ、ホームページに下水道事業に関する情報を掲載した。9月1日発行の上下水道広報誌において、令和元年度から進めている貯留施設の整備や、補助金交付等の下水道事業の取り組みについて取り上げた。 ②6月に開催された青少年まつりにおいて、下水道事業についてパネルを設置しPRを行った。								
76点	下半期改善すべき点は何か【改善目標】	①2月発行予定の上下水道広報誌においても、引き続き有益な情報を掲載する。 ②下半期出展予定のイベントにおいて、引き続き下水道事業のPRを行う。								
	どのくらい進んだか【進捗度】	<table border="1"> <tr> <td>執行(契約)事業費</td> <td>38千円</td> <td rowspan="2">事業進捗度</td> <td>自己評価</td> <td>B 予定通りの成果を上げた</td> </tr> <tr> <td>予算執行率</td> <td>100%</td> <td>評価者結果</td> <td>B 予定通りの成果を上げた</td> </tr> </table>	執行(契約)事業費	38千円	事業進捗度	自己評価	B 予定通りの成果を上げた	予算執行率	100%	評価者結果
執行(契約)事業費	38千円	事業進捗度	自己評価	B 予定通りの成果を上げた						
予算執行率	100%		評価者結果	B 予定通りの成果を上げた						
終了時評価	どういふ成果を達成したか【達成状況】	①年2回広報誌を発行し、下水道事業の財政状況や取り組みについて掲載するなど、積極的な情報発信に努めた。 ②市内各所で開催されたイベントに参加し、下水道事業に関するパネルの展示やマンホールカードの配布など下水道事業のPRを行った。								
76点	次年度に解決すべき点は何か【次年度解決策】	①引き続き積極的な情報発信に努め、掲載内容等を検討する。 ②アクアプラン4-1-4「水道事業PRとお客様の声の反映」と連携し、効果的なPR方法を検討する。								

単年度下水道事業評価シート(令和元年度)

4 改善経過の点検と評価

視点	項目	評点	5 常に全員	4 概ね多数	3 一部	2 あまり~ない	1 ほとんど~ない	中間	終了	
人員	意識	この事業による社会全体への貢献を職員は常に意識していますか？						4	4	
	適材適数	業務の適正に応じた柔軟な偏りのない業務分担を行っていますか？						4	4	
中間	15	成果	課の職員が事業の成果や目的を意識していますか？						4	4
終了	15	連携	この事業に必要な連携(局内・市長部局・委託業者等・県等)はできていますか？						3	3
手段	手段	目的達成に必要な手段や方法は、既成概念に囚われず、新たな視点で検討していますか？						4	4	
	可視化共有	目的達成に必要な手段や方法を、可視化し、情報共有していますか？						4	4	
中間	15	方法	当初計画や予定よりも優れた代替方法を検討していますか？						3	3
終了	15	目的化	この事業は、上位目的達成の手段として有効であることが、組織で理解されていますか？						4	4
工程	進め方	目的を達成する工程が、全体最適の視点から作られていますか？						4	4	
	合目的性	下水道使用者の視点に立ち、ニーズや利便性を反映した改善をしていますか？						3	3	
中間	15	学習	課題・問題点が発生したら、その都度、プロセス全体を検証し改善していますか？						4	4
終了	15	当事者意識	職員が主体的に行動していますか？						4	4
予算	利益	上下水道局の利益ばかりでなく、社会全体の利益まで意識していますか						4	4	
	効果効率	より低いコストで成果をあげる工夫を施し予定以上の費用対効果を出していますか						4	4	
中間	16	コスト検証	当初計画や予定よりも優れた代替方法による予算の効率的活用が常に検討されていますか						4	4
終了	16	成果	成果指標を上まわっていますか						4	4
期間	タイムマネジメント	工程を構造化したタイムスケジュールを可視化・共有し、停滞時間削減に取り組んでいますか？						4	4	
	タイムコスト	時間=コストを意識し、ムリ・ムラ・ムダの検証を行っていますか？						4	4	
中間	15	期間の設定	業務集中を避け、局全体の事業執行を最適化するように期間を設定していますか？						3	3
終了	15	成果達成	短期間で成果を達成するよう、期間を検討し、進捗を確認、期間修正を行っていますか？						4	4

5 事後評価

指標				R1	R2	R3
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			

視点	自己評価	評価根拠の説明(自己評価の根拠を具体的に記述します。不達成の場合は、原因、改善策を明示します。) A=予定以上の成果を上げた / B=予定通りの成果を上げた / C=成果は出ているが予定に達していない D=結果は出ているが成果は出していない / E=不十分な結果にとどまる、または結果が出ていない	評価者結果
達成度	B	上下水道局発足にあわせ、ホームページに下水道事業に関する情報を掲載し、また上下水道広報誌においても下水道事業の取り組みについて掲載した。	B
効率性	B	下水道事業への理解をより深めることを目的とし、イベントにおいて下水道事業に関するパネルの設置やアンケートを実施した。	B
有効性	B	市内各種のイベントに下水道事業に関する展示を行ったほか、広報誌に下水道事業について掲載することにより、下水道事業の必要性やその内容を伝えることができた。	B
説明責任	B	ホームページアンケートについて得られた回答を集計・分析し、結果をホームページにて公開した。	B
組織学習	B	広報活動についてホームページアンケートを実施し、その結果を今後の取組に活用していく。	B
総合評価	B	広報誌やホームページ、イベントでのPRなど複合的に広報活動を行い、成果をあげた。	B
			次年度方針 現状維持で継続